



ようこそ！
フランス語
フランス文学科へ

どんな勉強をするの？
難しいのでは…？
そんな不安を解消します！



Bassin de Latone

白百合女子大学文学部

フランス語 フランス文学科

Langue et Littérature françaises

2024



*Bienvenue au département
de langue
et littérature françaises!*

Promenade du Peyrou



フランス語で
あなたの日常が
豊かに！



Bonjour!



Bonne chance!

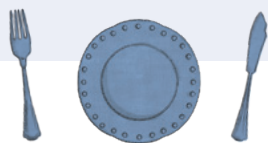
料理家

土井 光 (どい ひかる)

大阪生まれ、東京育ち。白百合女子大学フランス語フランス文学科卒業後に渡仏。リヨンにあるポール・ボキューズの料理学校でフランス料理とレストラン・マネージメントを2年半学ぶ。

卒業後はフランスのレストランに料理人として就職。三ツ星レストランの「レ・ブレ・ドゥ・ウジェニー」、「トロワグロ」、老舗チョコレート店の「ベルナシオン」に勤める。

在仏7年の後に帰国。現在は父である料理研究家の土井善晴の「おいしいもの研究所」でアシスタントとして勤務。料理のデモンストレーションのフランス語通訳や、フランスと日本文化をつなぐイベントなどを行う。北斗文化学園特任教授。マガジンハウス「POPEYE Web」に食のコラムを連載。著書に『お味噌知る。』



大学でフランス語を学ぶ

花さん わたしは小学校からフランス語を勉強していたのですが、光さんは大学でどうしてフランス語を勉強しようと思ったんですか？

光さん 父がフランスが大好きで、学生の時に何度かフランスに連れて行ってくれました。大学を選ぶさいに、外国語に興味があったので、訪れたことのあるフランスの言語を勉強しようと思いました。わたしの中ではすでに外国語＝フランス語だったんですね。花さんは？

花さん わたしは将来芸術家になりたいと思っていました。それで、日本語のほかにフランス語で考える頭しておく、人とは違うものができるんじゃないかって思ったんです。

光さん フランス語だと差別化もしやすいですよ。それにフランスだったら、お菓子やファッション、音楽など知っていることが多いんじゃないでしょうか。フランス人と日本人は似ているところがあるなあと感じるものがたくさんあります。物の考え方がだったり、文化的な見方だったり、歴史を大事にするところとか。

花さん 分かります。ひとつの言葉を選んで勉強するということは、自分の要素を新たにひとつ選ぶことになるので、世界にレイヤーをかけることができる。英語じゃない言葉を学ぶことがすごく大事だと思います。そうすると、人がアクセスできないところにアクセスできる可能性が生まれるし、複雑さや向き合う助けになるんじゃないかな。その言葉についてくる別の常識に結局出会わなくてはいけないかなし、その摩擦が大事ですよ。あと、フランスに行くと楽になりました。これでいいのか！みたいな。

白百合での学び

光さん わたしも大学3年のときに留学したんですけど、それでだいぶメンタルが変わったと思います。フランスに行って、自分の意見をきちんと持つようになりました。そして相手の意見も尊重するようになったっていうのが一番大きいかもしれないですね。

花さん 先日、フランス人の演出家の助手をやってほしいという依頼が来たんですけど、それも白百合で集中してフランス語を勉強して、留学した経験があったからです。あと、2年生のときに全日本学生フランス語弁論大会に出ました。7分間フランス語でスピーチをして、質疑応答もフランス語で対応するという経験をして、頭のなかでフランス語と脳がガチャンとくっついた感じがします。

卒業生 インタビュー

On vous attend!



光さん

わたしも2年生のときにフランス語発表会に出ました。何かそうやって、少し違う角度からフランス語を勉強する機会があったのが面白かったですね。それと文学を勉強したのも面白かった。ボードレールとかサガンとか、勉強しないと出会わなかったものに会って、文学に潜む深い部分まで考えることが大事だと気がきました。

学びたいものを

きちんと学んでるってすごく大切——

花さん

そうですね。白百合仏文はチームプレーでアドバイスしてくださるのも特色なんじゃないですかね。小さなフランスが誕生しています。それと、白百合がすごく応援してくれる大学だったので、その安心感で勉強とか自分の活動ができるっていうのも大きいと思います。のびのびとさせてもらえる。

光さん

たしかに、心地よさって白百合の特長だと思います。常に味方がいる環境で、心地よく勉強できたり、心地よく自分のやりたいことができたり。リヨンのポール・ボキユーズ学院を受験することになったときも、TAの方や先生が親身になって手伝ってくれました。ちゃんと手伝ってくれる先生方やアシスタントの方がいるっていうのは大きいんじゃないですかね。学生時代って何かやってみても大丈夫なときじゃないですか。興味を持ったら、サポートしてくれる人が白百合にはたくさんいらっしゃいます!少しでもやりたいって思ったなら、行動してみるといいと思います。大学何年生でも十分軌道修正できると思いますし、学びたいものをきちんと学んでるっていうことは大きいですね。

演出家

小原花 (おはらはな)



演出家、フランス語講師。白百合女子大学大学院フランス語フランス文学専攻修士課程修了。文学座52期研究生修了。2014年、「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」第一期派遣学生としてパリに留学。多言語演劇『宣戦布告/Leurs Déclarations』を上演し、海外公演を経験。帰国後は『言葉の氾濫』など自身の作品も発表している。2021年より平田オリザ氏主宰劇団青年団演出部に所属。



「舞台芸術実践プログラム」が始まります!

将来、舞台芸術やエンターテインメント系や放送・映像関係のキャリアを目指す人には絶対に見逃せないプログラムです。

◇ 日・仏・英米の舞台芸術、演劇の歴史と広がり学べる

文学部の各学科では世界の舞台芸術、演劇を学べる授業がたくさん開講されています。学科を超えてこれらの科目を履修することで、舞台芸術や演劇に関する深い知識と国際的な視野を身につけることができます。

◇ 舞台制作の現場で活躍する演出家が実践的に指導

「舞台芸術実践演習」は、本学科の卒業生である演出家、小原花さんが講師を担当。舞台がどのように作られていくのかを実践的に学ぶ授業が展開されます。

◇ 知識と実際の舞台制作の経験知との融合

大学の学びに、リアルな現場の経験知をプラスすることで、アカデミックな知識を自分の人生で実際に活用していく方法を体験的に学ぶことができます。

フランス語を通して 多様な世界を学ぶ

フランス語が使えるのはフランス本国だけではありません。
フランス語圏の豊かな文化にも目を向ければ、今までと違う世界が見えるはず。

ニューカレドニア大学とのオンライン交流授業

日本に最も近いフランスは、世界最大のラグーンが広がるニューカレドニア。日本との時差が2時間なので同時双方向型のオンライン授業が可能です。本学科では、ニューカレドニア大学（l'Université de Nouvelle Calédonie）で日本語を学習中の学生のみなさんと国際交流授業を行っています。お互いの国と大学を紹介しあったり、一対一でインタビューをしたり、文通やクイズ、カラオケまで！

最初は緊張もありますが、笑いに溢れる交流会になっています。



ニューカレドニアのみなさんとスクリーンを通してつながります



オンラインで大きく可能性が広がりました



ポーランド・コペルニクス大学フランス語学科との交流も始まりました！

TOPIC

第4回全日本学生フランス語 プレゼンテーション大会で5位入賞！

プレゼンテーション大会では、日本の不登校に関する現状と、今後必要とされる教育環境について発表しました。私は大学に入学するまで、フランス語を勉強したことがありませんでした。しかし、そんな私がフランス語でスピーチをして、賞を獲得することが出来たのは、仏文の手厚いサポートがあったからです。白百合仏文は頑張る自分をより成長させてくれる、大切な居場所です。この場所で今後も一層磨きをかけていきたいと思っています。



吉田 葵 (2年)

フランス語フランス文学会

自由な発想とイニシアチブでフランス・フランス語圏の文化を体験

フランス語フランス文学会では、学生が中心となって、フランス文化に関連するイベントの企画・運営を行っています。昨年度は、フランス語発表会のほか、フランスで活躍する役者の方々をお招きしての講演会、フランス映画の鑑賞会と、授業以外でフランス文化に触れる機会を設けることができました。学年の違う人たちや先生方と交流できるのが魅力です。みなさんもぜひ参加してみてください！



中央：2022年度運営委員長
両隣：運営委員
両端：学会顧問

2023年度から、フランス語教育を リニューアルします！

多様なニーズに応えながら実践的なフランス語力を強化し、
実際にフランス語を使う機会を多く提供する授業が始まります。

1.

高校までに少しフランス語に触れてきた人のための準初心者クラス + インテンシブ・クラス

高校で英語を中心に外国語を学びながら、第二外国語として、あるいは総合の授業などでフランス語に触れた人の入学が増えています。これまでのフランス語学習を無駄にすることなく、スムーズに本格的な学習をはじめられるよう、2023年度から従来の「未習者クラス」「既習者クラス」に加えて、「準初心者クラス」が始まり

ます。高校までに学んだフランス語をベースに、実践的な学習を進めていきます。

1年生後期からは「インテンシブ・クラス」が新設されます。フランス語「準初心者クラス」の方も「未習者クラス」の方も、意欲的にフランス語を学びたい方は「インテンシブ・クラス」で、高度な実践能力を育成できます。

2.

フランス語の資格試験やスピーチ対策などの目的別クラス

2年生から自分が目指すレベルのフランス語資格試験対策クラスを履修できるようになります。実用フランス語技能検定試験はもちろん、フランス国民教育省が実施するTCFをはじめとする資格試験に対応するクラスがあ

ります。学内外のスピーチ・コンテストを目指す人、フランス語の表現力を高めたい人向けに、スピーチに特化した「フランス語アトリエ」も開講し、明確な目標を達成するための実践的サポート体制を大幅に強化します。

3.

「オンラインを用いた国際交流(COIL型)」の授業 + 「ホスピタリティ・観光のフランス語」の授業

3、4年生向けの専門科目として、従来の翻訳の授業に加えて、「オンライン国際交流(COIL型)」と「ホスピタリティ・観光のフランス語」の2科目が新たに開設されます。「ホスピタリティ・観光のフランス語」では、フラン

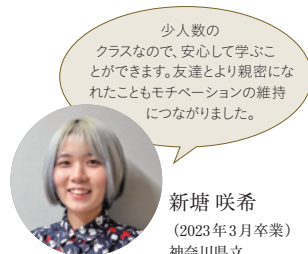
ス語話者に日本のことを紹介する観光のためのフランス語、ホスピタリティ産業で使われる実用フランス語を学ぶことができます。

新任の先生紹介



デムナチ・アリア先生

Bonjour !
日本のアニメーションの美術史と技術史を専門としています。
みなさんと一緒に白百合で勉強できるのを楽しみにしています。



少人数のクラスなので、安心して学ぶことができます。友達とより親密になったこともモチベーションの維持につながりました。

新塘 咲希

(2023年3月卒業)
神奈川県立
生田高等学校出身



詳しくは
フランス語
フランス文学科
ホームページへ

学生の声

卒論を書いてほんとによかったです！

17世紀フランスの古典主義を代表する画家ニコラ・プッサンが描いた『マルスとウエヌス』のブットに着目し、プッサン独自の時間的展開の曖昧性について検討する卒論を書きました。小さな天使のように描かれているブットに注目してみると、絵画に関する知識がない人でも、絵画に込められた意味や画家が表現したいことを理解できるという内容です。最初は不安でしたが、1番やりたいテーマを選んで、興味のあることや好きなことを調べるのは楽しかったし、はじめてみたらもっとたくさん勉強したくなりました。もう一回違うテーマで卒論をやりたいって思えるくらい楽しかったです。白百合仏文は、自分が好きなことを勉強できる場所だと思います。それぞれが興味のあることを選んで学ぶことができること、先生たちが優しいところが白百合仏文の魅力で素敵なのだと思います。



西野さん(左)と畠山香奈先生

西野 響

(2023年3月卒業)
八戸聖ウルスラ学院出身

コース制の学びから専門性を高め 将来のキャリアを見据える

3年次に、フランス語やフランス文化に関する4つのコースの中から
興味のある分野1つを選択し、集中的に学びます。

フランス語特別強化 コース

*Programme intensif
de français*



海老根 龍介 先生

フランス語力を徹底的に鍛えます。コース必修の演習科目で、文法の知識を固め、使える語彙・表現を広げます。選択科目では、各自のニーズに合わせて、会話・作文・読解・翻訳など、実践的な応用力が身につきます。ハードではありますが、努力した分の成果が必ずついてくる、やりがいのあるコースです。

フランス文学社会文化 コース

*Littérature et
société françaises*



ブルネ・トリストアン 先生

日本のアニメがフランスで大人気なことをご存知ですか？ 実は、それは最近の現象というわけではなく、ずっと前から続いていた日本とフランスの文化とサブカルチャーの関わり合いの一つの例にすぎません。フランス人と日本人の想像や理想、夢や芸術など、いろいろな形で交換が起こり、お互いの根幹につながるような深い部分、興味と共鳴し続けています。そのような文化の伝播のあり方について、一緒に考えてみませんか？

フランス歴史芸術文化 コース

*Histoire de France
et art français*

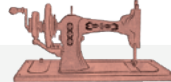


村中 由美子 先生

モネをはじめとする印象派の絵画、フォーレやラヴェルなどの色彩感あふれる音楽、優雅な非日常の世界に誘ってくれるバレエなど、フランスは言うまでもなく芸術の宝庫です。それらの芸術は、どのような歴史のなかで生まれ、どう発展してきたのでしょうか？ 将来、エアラインや観光、文化事業分野をめざす方に適したコースです。

フランス生活文化 コース

Art de vivre



二村 淳子 先生

仏語圏の美食学（ガストロノミー）と食の歴史、装飾・建築・アンティーク家具の基礎、ファッションといった生活芸術は、生活を豊かにするだけではなく、国際社会で活躍するために必要な教養です。比較文化を学びたい方、将来、飲食関係やアパレル関係に就職したい方、出版・広報を目指す方にもお薦めです。

学科研究室(通称:仏研)を中心に1人ひとりを大切にするサポート



研究室助手

履修や留学制度のことなど、学科の事務手続きでわからないことがあればいつでも相談に来てください。



大学院生TA

フランス語でわからないことがあれば、いつでも質問に来てください。問題解決に向けて一緒に頑張しましょう！



フランス人TA

Bonjour! 毎日仏研でみなさんを待っています。授業で習ったフランス語でいつでも話しかけてください。



プログラム・コーディネーター

仏研の多彩なイベントへの案内役です。仏研で何かやってみたい! そう思ったならまず私に声をかけてください。

社会に羽ばたく白百合生たち

大学での学びを活かして、社会人として新たな一歩を踏み出した卒業生たちからメッセージが届きました。

ゼミで視野が広がりました

ゼミで19世紀フランスの衣食住について学んだことは印象的です。文学やファッション、音楽、バレエ、さらにマスメディアや社会問題といった多種多様なテーマの発表を聞くことで視野が広がり、歴史あるフランスの魅力を一層感じました。ゼミでの意見交換で身に付いた多角的な視点で考えることは今後活かせると感じています。また、フランス語の学習は、地道にコツコツと取り組むことが一番の近道です。フランス語学習で培った粘り強く取り組む姿勢は、今後社会に出ても活かせると思います。大学4年間は長いようであつという間です。恵まれた環境を活かして、悔いの残らない大学生活を送ってほしいです。



飯田 美咲 (2023年3月卒業)
進路: Works Human Intelligence (IT)
豊島学院高等学校出身

最大の魅力は環境だと思います

私は大学入学と同時にフランス語を学び始めたので、基礎を大切にしたいと考えていました。授業がない時間帯にも必死に通い、フランス人TAと発音や会話の練習を行っていました。ほぼ毎日通う大学で、新しく学んだことをすぐにアウトプット出来る環境が整っているのは白百合仏文だけではないでしょうか。この充実した環境を利用した白百合での経験は間違いなく今後の自分の糧になると思っています。フランス文化やフランス語について学びたいと考えているのであれば、白百合仏文以上に豊かな環境はないと思います。この環境を駆使して、みなさんの大学生活が素晴らしいものとなることを願っています。

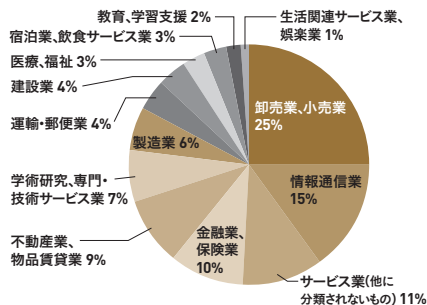


稲垣 琴音 (2023年3月卒業)
進路: 株式会社 ジェイ・エス・エス
(空港サービス、保安検査)
淑徳高等学校出身

就職 (フランス語フランス文学科)

就職率 **99%**

[2022年3月卒業生就職実績]



[主な就職先] 2022年3月卒業生

朝日生命保険相互会社 / 日本生命保険相互会社 / (株) PHG 横浜マネジメント / (株) 星野リゾートグループ / (株) SOMPO システムズ / (株) エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ / (株) 情報戦略テクノロジー / (株) LAVA International / (株) ドック / (株) 東京エレクトロン / (株) 日鉄物産ワイヤ&ウェルディング / (株) 三井不動産レジデンシャルサービス / (株) セントラル警備保障 / 日本年金機構 / 医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 / 独立行政法人国立病

院機構 / ディー・エイチ・エル・ジャパン / Bride me / (株) イオンリテール / (株) トラスコ中山 / (株) ヒロオカ石油 / (株) フェイラー・ジャパン / (株) キタムラ / (株) サマンサタバサジャパンリミテッド / (株) ジューー / (株) ホンダカーズ埼玉北 / (株) 千正屋総本店 / (株) 興和 / (株) 兼松エレクトロニクス / (株) 住友商事マシネックス / あずさ監査法人 / ベリーベスト法律事務所 / (株) 昭栄美術 / 佐藤動物病院 / (株) 三菱UFJ代行動ビジネス / (株) 伸芽会

新しいことに挑戦する意欲と

高いコミュニケーション力が社会でも評価されています。

フランス語フランス文学科の学生は、積極的で明るく人と関わろうとする力が高いと感じています。それは、大学で新しい言語に挑戦しようというチャレンジ精神と、1年生からアクティブなフランス語授業やゼミを受講している環境から育まれたものでしょう。そうした流暢とした柔軟なコミュニケーション力が就職活動の場でも生かされています。



小学生のためのフランス語教室 「プチ・テコ」を開催しています！

白百合女子大学フランス語教育研究会では、フランス語教育に関心があり、フランス語を通して地域や社会と繋がりたいと考えている学生、フランス人スタッフ、教職員が協力して、小学生を対象とするフランス語教室「プチ・テコ」を開催しています。ゲームやクイズ、歌や劇を通して、小学生にプチ・フランス体験をしてもらうことが目的です。試行錯誤しながら時間をかけて準備するのは大変ですが、2000年開始以来、毎年好評を博しているイベントです。皆さんと一緒に活動してみませんか？

フランス語学習のススメ



フランス語はカナダ、スイス、ベルギーのほかアフリカの国々で公用語として話されているよ。ユネスコや国際サッカー連盟 (FIFA)、国際オリンピック委員会 (IOC) をして国連といった国際機関の公用語でもあるんだ！外国人旅行者客受入れ数トップはフランス (2019年国連統計) だし、ハイブランドの多くはフランス生まれ！世界を舞台に活躍したいのであれば、話せる言語にフランス語を加えられるといいよね！新しく学ぶ言語は、向き合い方次第でどんどん力を伸ばすことができるよ。毎日少しずつ話せることが増えていく喜びをぜひ実感してね。料理や製菓、ファッションやコスメ、そしてバレエの用語にもフランス語が使われていて、こうした発見も楽しいよね！

学科Twitterでは、白百合仏文の情報はもちろん、フランスやフランス語圏の話題を幅広く発信しているよ。ぜひチェックしてね！



白百合女子大学フランス語フランス文学科
公式キャラクター
けん
フツ犬

フランス語学研修・留学制度

フランスの大学で、
交換留学・派遣留学制度を
利用して学ぶことができます。

留学先で取得した単位を、30単位まで認定します (本学が認めたものに限り)。この制度を利用すれば4年間での卒業が可能です。

- パリ大学
- トゥーレーヌ学院
- 西部カトリック大学
- パリ・カトリック大学
- ブルゴーニュ大学
- カヴィラム など



カナダの
モントリオール大学での
フランス語研修



カナダ・ケベック州のモントリオール市は人口の50%がフランス語話者で、90%が英仏バイリンガルという、独特の多文化共生社会として知られています。市内のモントリオール大学付属の語学学校で、3週間のフランス語研修を行います。

フランス文化研修旅行

フランス各地の世界遺産を巡り、文化・芸術に触れる8日間。フランスの魅力を肌で感じる絶好の機会です。



※最小催行人数に満たない場合、フランス文化研修、モントリオール大学でのフランス語研修は中止になることがあります。

フランス語海外研修 (オンライン)

日本からオンライン・リアルタイムでフランスの語学学校の授業が受けられます。

2021年度から、フランス南部の都市モンペリエにある語学学校アクサン・フランセの授業をオンラインで受講する新しい科目を開講しています。夏休みの2週間、オンラインで直にフランスの学校の雰囲気に触れながら学ぶことができます。将来の留学のために最適準備となるでしょう。自宅にいながら日本語が通じない状況に身を置くことでフランス語学習へのモチベーションが高まり、フランスの生活や文化についても学ぶことができると好評です。

